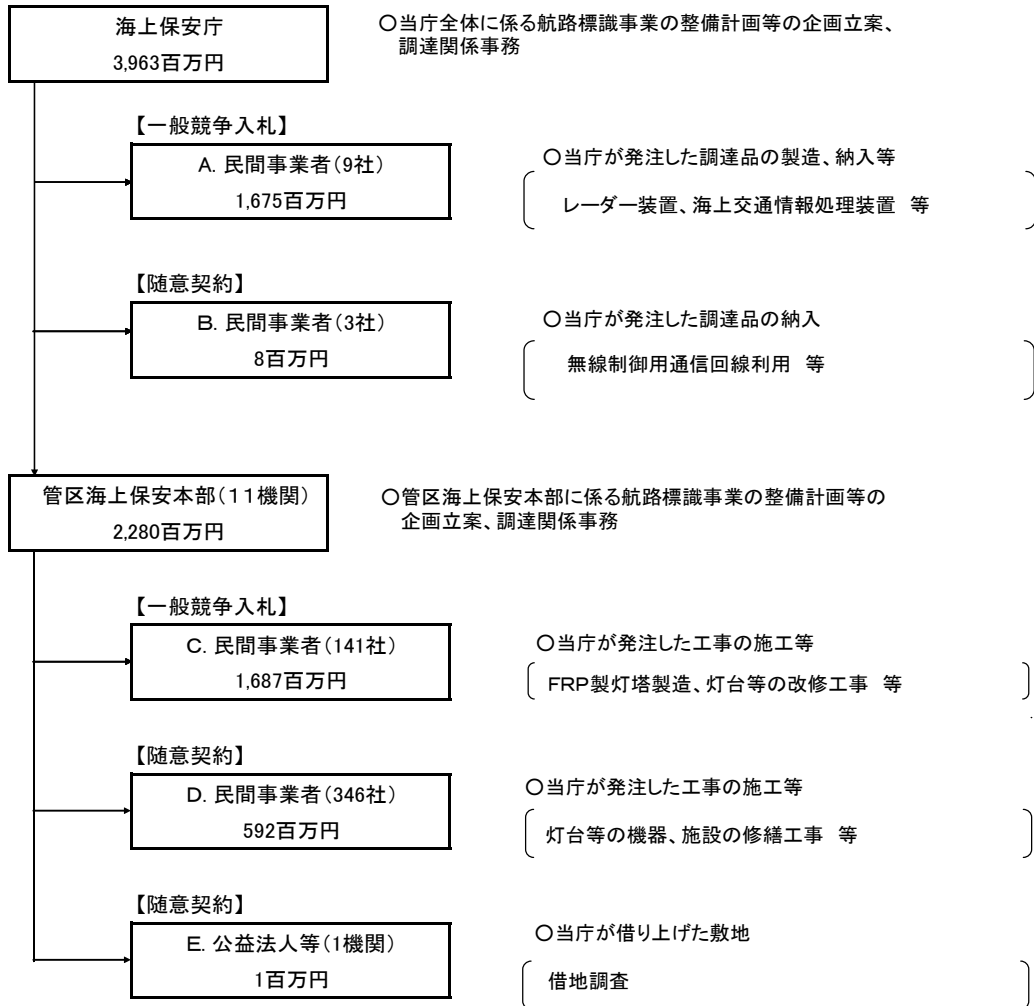


平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	航路標識整備事業		担当部局庁	海上保安庁交通部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	S23~		担当課室	企画課		課長 金子 英幸		
会計区分	一般会計		政策・施策名	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保 18 船舶交通の安全と海上の治安を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	海上保安庁法第5条第1項第10、24号 航路標識法第2条		関係する計画、通知等	新交通ビジョン (海上交通の安全確保に向けての新たな展開)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	法令の海上における励行、海難救助、海洋汚染等の防止、海上における犯罪の予防及び鎮圧、海上における犯人の捜査及び逮捕、海上における船舶交通に関する規制、水路、航路標識に関する事務その他海上の安全の確保に関する事務並びにこれらに附帯する事項に関する事務を適確に行い、海上の安全及び治安の確保を図るものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海難に伴う人命や財産の損失、海上輸送の遮断による経済活動への影響等を鑑み、海難を未然に防止するため、AIS(船舶自動識別装置)を始めとする新たな情報技術を活用して海上交通センターの機能拡充を図っているほか、今後予想される大規模地震、津波等の発生時においても航路標識機能を確保するため、航路標識の防災対策(耐震補強、耐波浪補強、電源の自立型電源化(太陽電池化))等を行っている。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	4,373	3,901	3,521	3,248		
		補正予算	697	71	3,420			
		繰越し等	150	817	△ 2,966	3,676		
		計	5,220	4,789	3,975	6,924		
		執行額	4,402	4,218	3,963			
	執行率 (%)	84.3%	88.1%	99.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	・我が国周辺で発生する海難隻数を平成27年までに2,220隻以下に減少させる。 (第3次海上保安業務遂行計画 23年度~27年度)		成果実績	隻	2,380	2,508	2,234	-
			達成度	%	-	-	-	
	・ふくそう海域における社会的反響が著しい大規模海難の発生数を0件にする。 (第3次海上保安業務遂行計画 23年度~27年度)		成果実績	隻	0	0	0	-
		達成度	%	100	100	100		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	航路標識整備事業の実施箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	723 (450)	317 (312)	357 (209)	- (223)
単位当たりコスト	11(百万円/箇所)		算出根拠	航路標識整備事業1箇所あたりのコスト 24年度の執行額/実施箇所数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	航路標識整備事業費	3,248						
	計	3,248						

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

【随意契約】

契約の相手方が1者であることが明らかな場合、または、契約金額が少額である場合、会計法、予算決算及び会計令の規定より随意契約を行っている。

(参考)

「会計法」

第二十九条の三 契約担当官及び支出負担行為担当官(以下「契約担当官等」という。)は、売買、貸借、請負その他の契約を締結する場合においては、第三項及び第四項に規定する場合を除き、公告して申込みをさせることにより競争に付さなければならない。

(中略)

四 契約の性質又は目的が競争を許さない場合、緊急の必要により競争に付することができない場合及び競争に付することが不利と認められる場合においては、政令の定めるところにより、随意契約によるものとする。

五 契約に係る予定価格が少額である場合その他政令で定める場合においては、第一項及び第三項の規定にかかわらず、政令の定めるところにより、指名競争に付し又は随意契約によることができる。

「予算決算及び会計令」

(随意契約によることができる場合)

第九十九条 会計法第二十九条の三第五項の規定により随意契約によることができる場合は、次に掲げる場合とする。

- 一 国の行為を秘密にする必要があるとき。
- 二 予定価格が二百五十万円を超えない工事又は製造をさせるとき。
- 三 予定価格が百六十万円を超えない財産を買い入れるとき。
- 四 予定賃借料の年額又は総額が八十万円を超えない物件を借り入れるとき。

(中略)

七 工事又は製造の請負、財産の売買及び物件の貸借以外の契約でその予定価格が百万円を超えないものをするとき。

(見積書の徴取)

第九十九条の六 契約担当官等は、随意契約によるうとするときは、なるべく二人以上の者から見積書を徴さなければならない。

※金額は、百万円単位とするため、小数点第1位を四捨五入し表示している。

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.東京計器株式会社			E.一般財団法人沖縄県環境科学センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	海上交通センター情報処理装置等購入	988	工事費	借地調査	1
計		988	計		1
B.ケイディーディーアイ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	無線制御用通信回線利用等	5			
計		5	計		0
C.一宮工務店株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	施設耐震改修等工事	227			
計		227	計		0
D.セナーアンドバーズ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	灯台用消耗品購入及び灯台改良改修工事 調査設計等	23			
計		23	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京計器株式会社	海上交通センター情報処理装置等購入	988	1	98
2	セナーアンドバーンズ株式会社	海上用ビーコン及び灯台用灯器等購入	260	1	99
3	長野日本無線株式会社	気象情報通信装置等購入	235	1	99
4	株式会社光電製作所	気象情報通信装置等購入	77	1	98
5	湘南工作所株式会社	灯台用灯器購入	59	1	87
6	日本光機工業株式会社	灯浮標用機器及び太陽電池装置購入	27	1	100
7	エヌ・ティ・ティ・データ株式会社	情報配信装置購入	18	2	53
8	光進電気工業株式会社	気象測器購入	7	4	71
9	JIPテクノサイエンス株式会社	情報配信装置改修	5	1	67
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ケイディーディーアイ株式会社	無線制御用通信回線利用調整	5	随意契約	—
2	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	海上保安業務システム用回線利用調整	1	随意契約	—
3	ソフトバンクテレコム株式会社	航行支援システムデータ通信回線設定	1	随意契約	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一宮工務店株式会社	海上交通センター局舎耐震改修等工事	227	1	84
2	東京計器株式会社	海上交通センター運用装置改修、船舶通航信号所機器改修	105	4	83
3	セナーアンドバーンズ株式会社	工事調査設計、工事材料等購入	54	3	95
4	真鍋工業株式会社	航路標識施設工事	52	6	98
5	有限会社田島工業所	灯浮標標体製造、交換工事	51	1	89
6	長野日本無線株式会社	気象情報通信装置改修	50	2	87
7	アジア海洋沖縄株式会社	航路標識改良改修	37	2	87
8	加藤電気工業所株式会社	レーダー装置購入、無線設備改修	36	2	97
9	丸秀株式会社	灯台改良改修工事、灯浮標標体製造、交換工事	35	2	99
10	日本光機工業株式会社	灯台用光源及び工事材料等購入	34	1	98

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	セナーアンドバーンズ株式会社	灯台用消耗品購入及び灯台改良改修工事調査設計等	23	随意契約	—
2	日本光機工業株式会社	灯台用光源修理及び灯台用消耗品購入	17	随意契約	—
3	河崎海事株式会社	灯浮標修繕工事	10	随意契約	—
4	宮建築設計株式会社	海上交通センター局舎耐震改修等工事監理	10	随意契約	—
5	三和電子株式会社	灯台用機器修理及び工事材料購入	9	随意契約	—
6	シナジーシステム株式会社	航路標識用機器改修工事	9	随意契約	—
7	ベルウッド電気株式会社	航路標識用機器改修工事	8	随意契約	—
8	日本無線株式会社	レーダー波高観測機器修理及び消耗品購入	8	随意契約	—
9	大勝株式会社	航路標識関係施設修繕工事	8	随意契約	—
10	IHI運搬機械株式会社	浮標基地クレーン整備	8	随意契約	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人沖縄県環境科学センター	航路標識用借地調査	1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					